



# JRE8 のインストール方法について

|   |    |
|---|----|
| <b>インストール概要</b> .....                       | 1  |
| インストール順序 .....                              | 1  |
| <b>JRE (Java Runtime Environment)</b> ..... | 2  |
| JRE のアンインストール .....                         | 2  |
| JRE のダウンロード .....                           | 4  |
| JRE のインストール .....                           | 9  |
| JRE 自動更新機能の設定 .....                         | 11 |



# インストール概要

## ■ インストール順序

JRE (Java Runtime Environment) の再インストール作業は以下の順序で行います。

- (1) 現在インストールされている JRE のアンインストール
- (2) 新たな JRE のダウンロードおよびインストール
- (3) 自動更新機能の停止

**ICカードをご利用している場合には、お手持ちのICカードの発行元認証局に手順をご確認のうえ、JRE8 へのバージョンアップを行なって下さい。**



# JRE (Java Runtime Environment)

## JRE のアンインストール

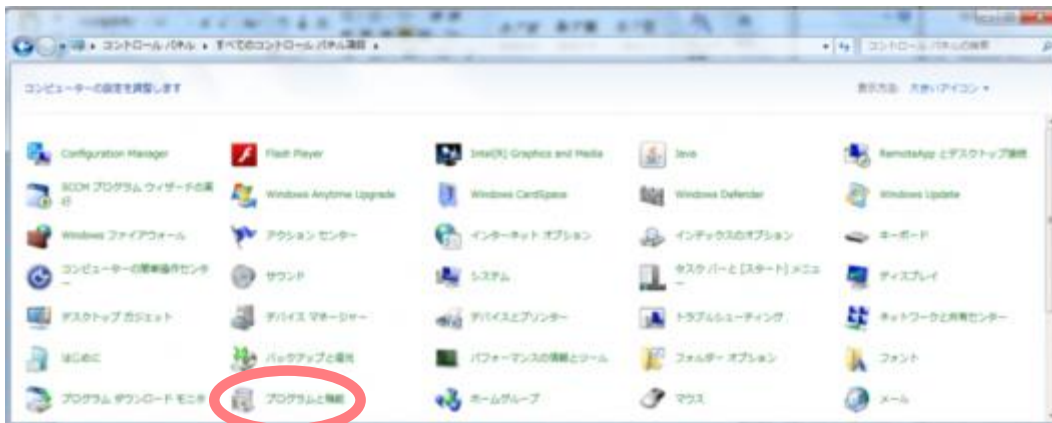
JRE7 は動作保証対象外となりますので、アンインストールする必要があります。

※ ただし、パソコンにインストールされている JRE を他のシステムで使用している場合、影響を及ぼす可能性があります。削除作業は、ご自身の責任で行ってください。（削除作業を起因とする誤作動・不具合などの障害については、一切その責任は負いかねますので、ご了承ください。）

削除ができない場合は、別のパソコンを使用して電子入札を行ってください。

以下は、アンインストールを行う場合の手順(Windows7 の場合)です。

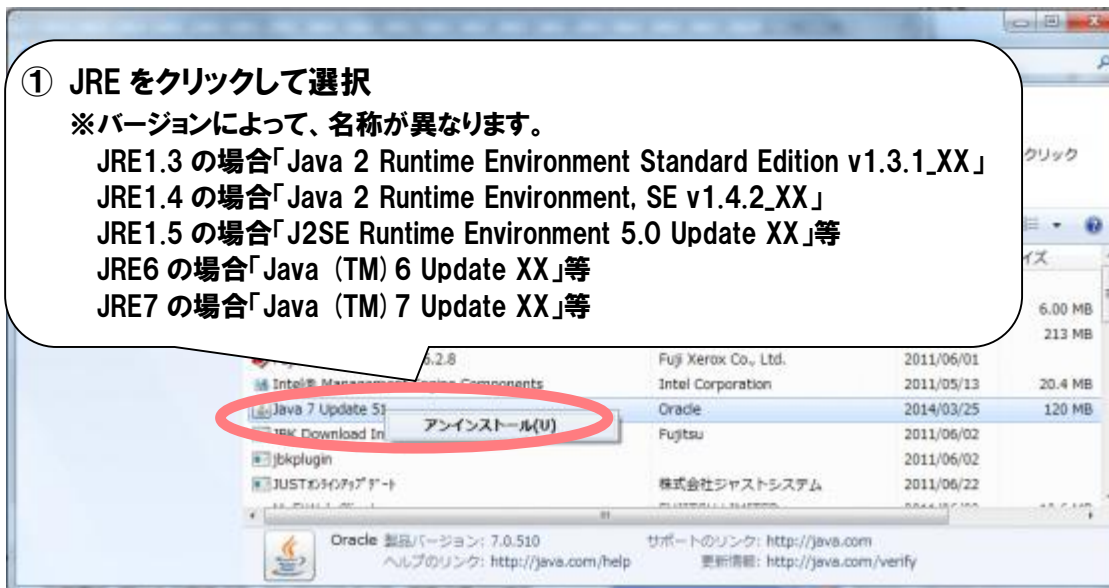
(1) コントロールパネルの「プログラムと機能」をクリックします。



※カテゴリ表示になっている場合は、「プログラムのアンインストール」をクリックします。

(2) アンインストールする JRE を右クリックして、「アンインストール」をクリックします。

① JRE をクリックして選択  
※バージョンによって、名称が異なります。  
JRE1.3 の場合「Java 2 Runtime Environment Standard Edition v1.3.1\_XX」  
JRE1.4 の場合「Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2\_XX」  
JRE1.5 の場合「J2SE Runtime Environment 5.0 Update XX」等  
JRE6 の場合「Java (TM) 6 Update XX」等  
JRE7 の場合「Java (TM) 7 Update XX」等



The screenshot shows the Windows Control Panel window with the 'プログラムの機能' (Programs and Features) section. A list of installed programs is displayed. The entry 'Java 7 Update 51' is selected, and a context menu is open over it. The 'アンインストール(U)' (Uninstall) option is highlighted with a red circle. Below the list, the Oracle logo and version information (7.0.510) are visible, along with support and help links.

| 名前                                 | メーカー                 | インストール日    | サイズ     |
|------------------------------------|----------------------|------------|---------|
| 6.2.8                              | Fuji Xerox Co., Ltd. | 2011/06/01 |         |
| Intel Management Engine Components | Intel Corporation    | 2011/05/13 | 20.4 MB |
| Java 7 Update 51                   | Oracle               | 2014/03/25 | 120 MB  |
| Java Download Tr...                | Fujitsu              | 2011/06/02 |         |
| jdkplugin                          |                      | 2011/06/02 |         |
| JUSTの3rdパーティ...                    | 株式会社ジャストシステム         | 2011/06/22 |         |

(3) 確認ダイアログが表示されるので、「はい」ボタンをクリックします。



## ■ JRE のダウンロード

Oracle 社のサイトから JRE をダウンロードします。

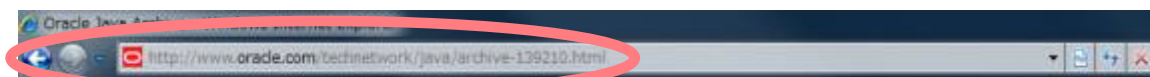
※ご使用いただく JRE のバージョンについては、**JRE8Update171** を推奨しています。

※認証局ごとに推奨となる JRE8 のバージョンが違います。

(Windows7、Windows8 及び 8.1、Windows10、InternetExplor8、9、10、11 において動作を確認しています。)

以下を参考にしてダウンロードしてください。

(1) ブラウザのアドレスに以下の URL を入力して、Enter キーを押します。



<http://www.oracle.com/technetwork/java/archive-139210.html>

※電子入札システムのページにもリンクを掲載しています。

1.Javaのバージョンアップ及びJavaポリシーの再設定

新システムではJRE(Java)が動作保証対象外となるため、JRE7へのバージョンアップ及び新システムのJavaポリシーURLを設定する作業が必要です。新システムで使用可能なJREと使用の際の注意点は、下記のファイルを参照ください。

**JRE及びOS-プラグインの組合せ(PDF:60KB)**  
(※JRE=Java\_Runtime\_Environment)

設定方法について

- 下記ファイルを参考に、オラクル社のサイトから対応するJREをダウンロードし、インストールしてください。  
**JRE7のインストール方法について(PDF:246KB)**  
Oracle Java Archive(オラクル社サイト)
- JRE7のインストール(結果確認)をダウンロードし、「Javapolicy設定マニュアル(結果確認)」を参考に、設定をお願いします。  
**Javapolicy設定ツール(結果確認)(PDF:49KB)**  
**JRE7のインストールマニュアル(結果確認)(PDF:110KB)**  
入札情報サービスの「物品-招標」メニュー「共通ファイルダウンロード」からも「Javapolicy設定ツール」をダウンロードできます。  
※札幌市電子入札システム URL: <https://www.kkk.city.sapporo.jp>

## (2) 「Java SE 8」をクリックします。

Oracle Technology Network / Java

**Oracle Java Archive**

The Oracle Java Archive offers self-service download access to some of our historical Java releases.

**WARNING:** These older versions of the JRE and JDK are provided to help developers debug issues in older systems. They are not updated with the latest security patches and are not recommended for use in production.

For production use Oracle recommends downloading the latest JDK and JRE versions and allowing auto-update.

Only developers and Enterprise administrators should download these releases.

Downloading these releases requires an oracle.com account. If you don't have an oracle.com account you can use the links on the top of this page to learn more about it and register for one for free.

For current Java releases, please consult the [Oracle Software Download page](#).

Current update releases for JDK 6 and JDK 7 are available for support customers. If you already have a support contract see [support note 1412103.2](#). For more details, please visit the [Oracle Java SE Advanced page](#).

For more information on the transition of products from the legacy Sun download system to the Oracle Technology Network, visit the [SDLC Decommission page](#) announcement.

[Jump to Java SE](#) | [Jump to Java EE](#) | [Jump to Java ME](#) | [Jump to Java FX](#)

**Java SE**

- Java SE 10
- Java SE 9
- Java SE 8**
- Java SE 7
- Java SE 6

Java SDKs and Tools

- Java SE
- Java EE and Glassfish
- Java ME
- Java Card
- NetBeans IDE
- Java Mission Control

Java Resources

- Java APIs
- Technical Articles
- Demos and Videos
- Forums
- Java Magazine
- Developer Training
- Tutorials
- Java.com

Webcast  
Introducing Java 8  
Watch Now

## (3) 「Accept License Agreement」をクリックした後に「jre-8u00(対応するバージョン)-windows-i586.exe」をクリックします。

**Java SE Runtime Environment 8u151**

You must accept the [Oracle Binary Code License Agreement for Java SE](#) to download this software.

Accept License Agreement  Decline License Agreement

| Product / File Description | File Size | Download   |
|----------------------------|-----------|--|
| Linux x86                  | 63.37 MB  | <a href="#">jre-8u151-linux-i586.rpm</a>         |
| Linux x86                  | 79.24 MB  | <a href="#">jre-8u151-linux-i586.tar.gz</a>      |
| Linux x64                  | 60.39 MB  | <a href="#">jre-8u151-linux-x64.rpm</a>          |
| Linux x64                  | 76.32 MB  | <a href="#">jre-8u151-linux-x64.tar.gz</a>       |
| macOS                      | 74.14 MB  | <a href="#">jre-8u151-macosx-x64.dmg</a>         |
| macOS                      | 65.82 MB  | <a href="#">jre-8u151-macosx-x64.tar.gz</a>      |
| Solaris SPARC 64-bit       | 52.23 MB  | <a href="#">jre-8u151-solaris-sparcv9.tar.gz</a> |
| Solaris x64                | 49.97 MB  | <a href="#">jre-8u151-solaris-x64.tar.gz</a>     |
| Windows x86 Online         | 1.77 MB   | <a href="#">jre-8u151-windows-i586.exe</a>       |
| Windows x86 Offline        | 60.72 MB  | <a href="#">jre-8u151-windows-i586.exe</a>       |
| Windows x86                | 64.49 MB  | <a href="#">jre-8u151-windows-i586.exe</a>       |
| Windows x64 Offline        | 67.25 MB  | <a href="#">jre-8u151-windows-x64.exe</a>        |
| Windows x64                | 68.5 MB   | <a href="#">jre-8u151-windows-x64.tar.gz</a>     |

[Back to top](#)

**Server JRE (Java SE Runtime Environment) 8u151**

You must accept the [Oracle Binary Code License Agreement for Java SE](#) to download this software.

Accept License Agreement  Decline License Agreement

| Product / File Description | File Size | Download |
|----------------------------|-----------|----------|
|----------------------------|-----------|----------|

- (4) ログイン画面が表示されますので、ユーザ名、パスワードを入力します。Oracle のユーザアカウントをお持ちでない方は「アカウントの作成」をクリックし、アカウントを作成してください。Oracle のユーザアカウントをお持ちの方は (7) へお進みください。



- (5) 新規ユーザ登録に必要な事項を記入し、「作成」ボタンを押してください。

Oracleプロフィールの作成 [すでにOracleのアカウントをお持ちの場合、こちらからログイン](#)

Oracleプロフィールの作成に必要なすべての必須項目に記入し、Eメール配信設定を選択してください。

このお客様プロフィールにより、My Oracle Support、OTNフォーラム、Oracle Store、Oracle Cloud、Oracle University、Oracle PartnerNetwork、さらにOracleのイベントへの登録など、さまざまなOracleのサービスやアプリケーションにアクセスできるようになります。

**アカウント情報**

- \* Eメール Eメールアドレスがユーザー名です。
- \* パスワード パスワードは数字を少なくとも1つ含み、大文字と小文字の両方を使用し、8文字以上である必要があります。
- \* パスワードの確認

**個人情報**

- \* お名前(名:漢字)例:太郎
- \* お名前(名:ローマ字)例:Taro
- ニール・ネーム
- \* お名前(姓:漢字)例:山田
- \* お名前(姓:ローマ字)例:Yamada
- \* 部署・役職名
- \* 希望する言語 **日本語**

はい、Oracleの製品、サービス、イベントについて、Eメール配信を希望します  
配信を停止するには、ページ下部の「Eメールの配信停止」リンクをクリックしてください。

- (6) 正常にアカウント登録が行われれば下画面のようにアカウント通知画面が表示されます。入力した電子メールアドレスにアカウント情報が通知されます。「次へ」ボタンを押してください。



- (7) ユーザ名、パスワードを入力し、「サインイン」ボタンを押してください。

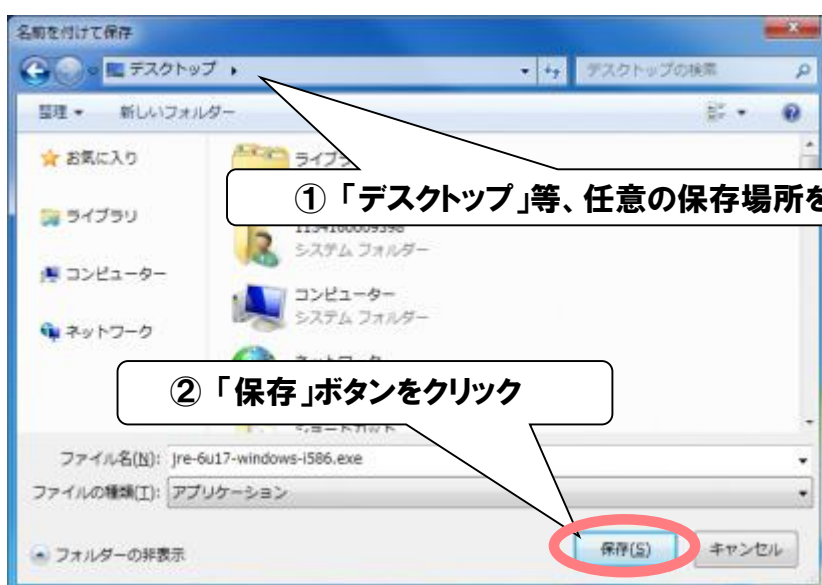




(8) ファイルのダウンロード画面が表示されますので、「保存」ボタンを押します。



(9) 任意の保存場所を選択して、「保存」ボタンをクリックします。



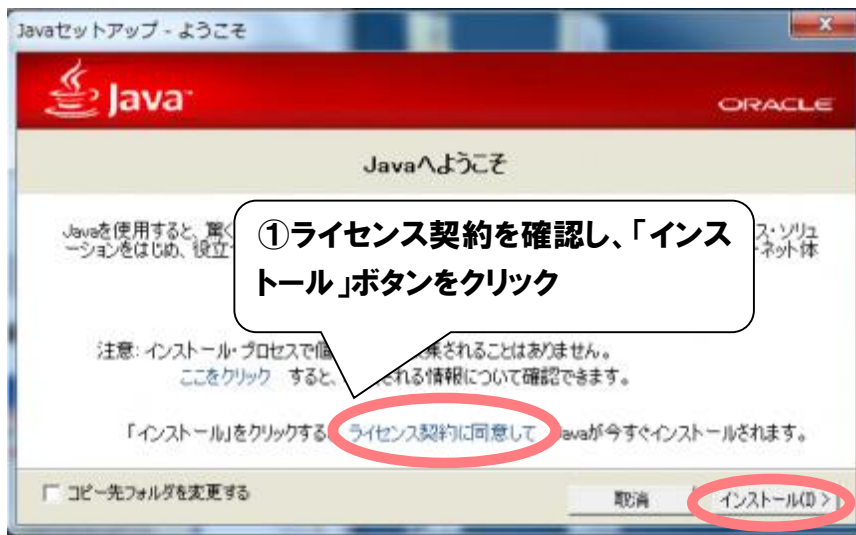
## ■ JRE のインストール

(1) デスクトップ等の任意の場所に保存した JRE のインストーラを実行します。



※管理者権限以外のユーザでログインしている場合、「ユーザアカウント制御」の画面が表示される場合があります。その場合は貴社のIT管理部門等担当者様にご確認ください。

(2) 「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



(3) 「閉じる」ボタンをクリックします。



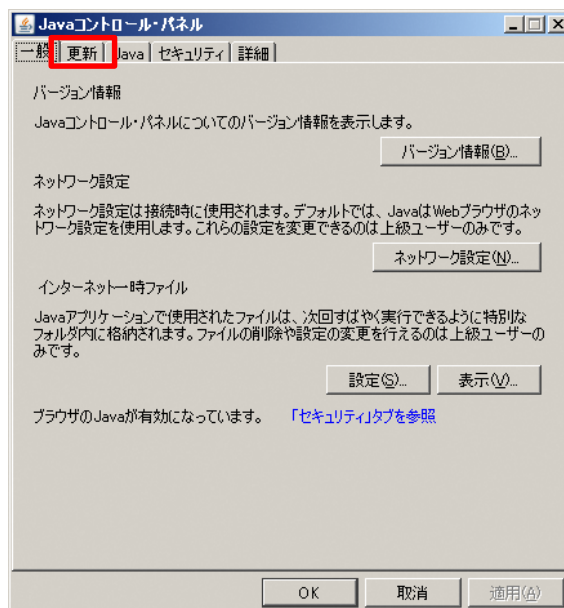
## ■ JRE 自動更新機能の設定

JRE の自動更新機能によりサポート対象外のバージョンにアップデートされるのを防ぎます。

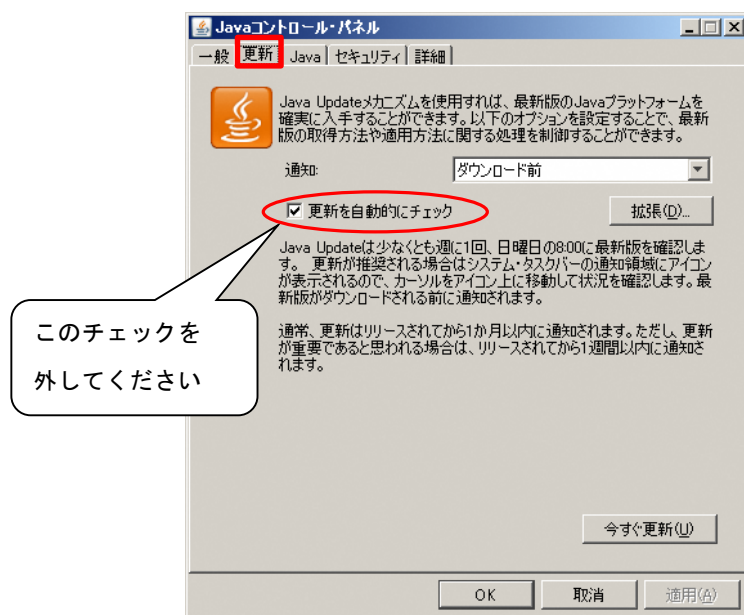
(1)「スタート」から「コントロールパネル」を開き。「Java」をクリックしてください。



(2)「更新」タブをクリックしてください。



(3)「Java コントロールパネル」の「更新」タブをクリックし、「更新を自動的にチェック」のチェックを外してください。



チェックを外そうとすると以下の警告が出ますが、「チェックしない」をクリックしてください。

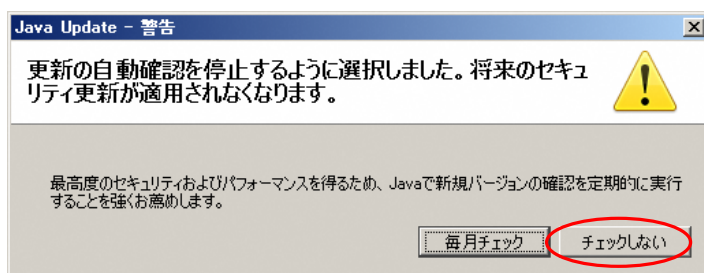


図3-6 警告画面

(4) 次に「Java コントロールパネル」の「詳細」タブをクリックし、「次世代のJava Plug-inを有効にする」のチェックを外してください。最後に、「OK」をクリックすれば設定は完了です。

※JREのバージョンによってはこの項目が無い場合があります。その時は読み飛ばしてください。

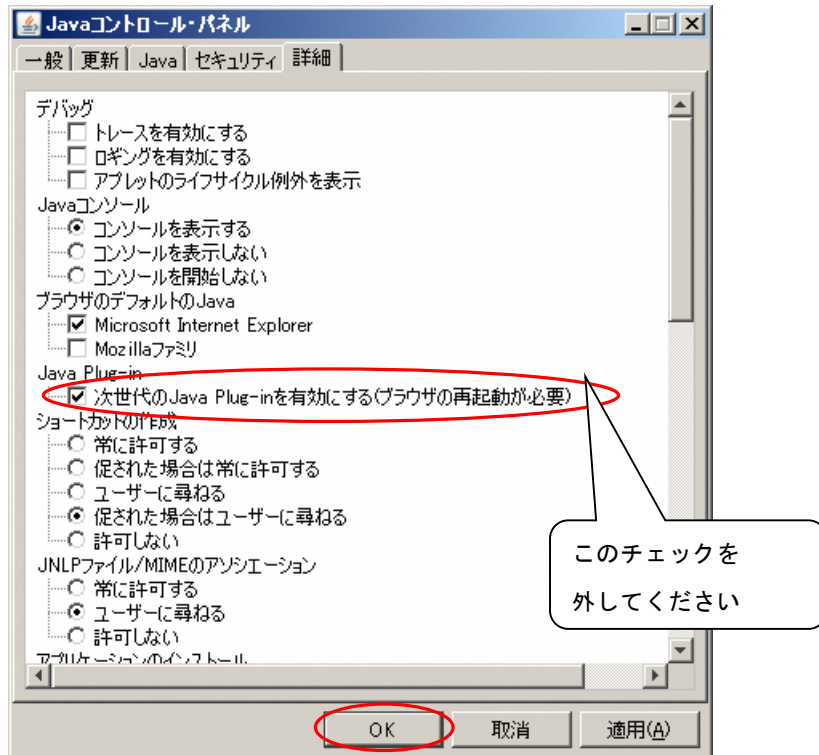
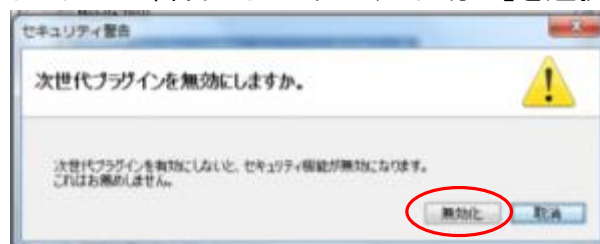


図3-5 Java コントロールパネル画面(詳細タブ)

チェックを外そうとすると以下の警告が出ますが、「無効化」を選択してください。



以上でJavaのインストール作業は完了です。